

じぶんごともまちのこと～ほしい暮らしは私たちの手でつくる。シェアアトリエ「つなぐば」7年の軌跡 ゲストプロフィール

 <p>小嶋 直 氏</p>	<p>一級建築士 つなぐばさん(一級建築士事務所コーデザインスタジオ)代表／つなぐば家守舎株式会社代表取締役／株式会社ソウカブンカ 代表取締役／一般社団法人なつかしいミライ 理事。 9年間、アトリエ系建築事務所にて文化財、省エネ、住宅、福祉系の設計に従事。2018年にシェアアトリエつなぐばをオープン。DIO=Do it ourselves(ほしい暮らしは私たちでつくる)という理念を掲げ、地域に根ざした建築と暮らしづくりに取り組んでいる。</p>
 <p>松村 美乃里 氏</p>	<p>デザインでつなぐ人 つなぐば家守舎株式会社 取締役／株式会社ソウカブンカ 取締役／一般社団法人なつかしいミライ 理事 1979年静岡市生まれ。武蔵野美術大学卒。空間デザイナーを経て結婚を機にフリーランスへ。2018年6月、「欲しい暮らしは私たちでつくる=DIO(Do it ourselves)」を合言葉に、埼玉県草加市の築35年のアパートをリノベーションした子連れで働くシェアアトリエつなぐばをオープン。地域の暮らしに根ざした活動を軸にデザイン、古材利活用、ローカルメディアなど展開。2021年から草加市主催の女性創業スタートアップ事業「わたしたちの月3万円ビジネス」をchoinacaから引き継ぎ運営。2022年6月私設図書館さいからどブンコをオープン。「シェアアトリエつなぐば」は2021年グッドデザイン賞を受賞。</p>

じぶんごともまちのこと～ほしい暮らしは私たちの手でつくる。シェアアトリエ「つなぐば」7年軌跡 ゲストプロフィール

 <p>中村 美雪 氏</p>	<p>つなぐば大家 先代から大家業を引き継いだ物件は築年数 30 年超えばかりで、これから先の事を考えると不安しかありませんでした。そんな時、草加市主催の「まちの学校」に参加する機会があり、まちづくりに感心を持つようになりました。築古のアパートの住人さんが退去したタイミングで、つなぐば家守舎と出会い「子連れで働くシェアアトリエ つなぐば」という構想に共感し、この地域が魅力ある場所になる事を願い、つなぐば家守舎に思いを託しました。それから 7 年、最近では、町会とつなぐばが互いの行事に出店するなど、地域に溶け込む風景が見られるようになりました。そして、信頼関係を重ねてきた今年は、新たに木造築古アパートのリノベーション「さいかちどヴィレッジ計画」を構想しています。</p>
 <p>青木 純 氏</p>	<p>株式会社まめくらし 1975 年東京都生まれ。コミュニティが価値を生む賃貸文化のパイオニア。 「青豆ハウス」(2014 年)や「高円寺アパートメント」(2017 年)では住人と共に共同住宅を運営、主宰する「大家の学校」(2016 年)で愛ある大家を育成する。 生まれ育った豊島区を起点に都電荒川線沿線に飲食店「都電テーブル」(2015 年)を展開、「南池袋公園」(2016 年)や池袋東口グリーン大通りを舞台にした「IKEBUKURO LIVING LOOP」(2017 年)では地元企業と共に官民連携事業に取り組み、グッドデザイン賞 2024 で地域社会デザインのグッドフォーカス賞(日本商工会議所会頭賞)受賞。 著書に『パブリックライフ——人とまちが育つ共同住宅・飲食店・公園・ストリート』(馬場未織共著)。 日本全国で人と空間の関係を編集してパブリックライフを創造している。</p>